

# アカデミアと考える コロナ時代のDX

ONLINE

2021/1/20(水) 19:00-20:30



コロナ禍に端を発し、企業や社会の活動が急激にオンライン化を求められるなか、私たちはどのように「オンラインシフト」を捉え、どのように生き残りのイメージを作り出していく必要があるのかを「アカデミアと考えるコロナ時代のDX」をテーマとして、「アカデミックの視点×ビジネスの視点」で紐解いていく、ウェビナーを開催いたします。

## 実施概要

タイトル	アカデミアと考えるコロナ時代のDX
日時	2021年1月20日（水） 19:00- 20:30（予定）
実施形態	オンライン配信（LIVE）
参加費	無料
定員	最大500名※応募は先着順で定員に達し次第締め切ります。
主催	東海国立大学機構 名古屋大学

ご参加希望の方は、下記のフォームからお申込みください。※先着500名

↓クリックで申し込みページが開きます。

申し込みページ	<a href="https://krs.bz/mebinar/m/form">https://krs.bz/mebinar/m/form</a>
---------	---

お問い合わせ先※お申込みは上部のURLよりご登録お願いいたします。

財務戦略室

zaisen [at] adm.nagoya-u.ac.jp

[at]を@に換えて送信してください。

※次ページにて、プログラムと登壇者をご紹介します。

## ● プログラム（時間・内容は一部変更となる可能性があります）

19:00~19:03 開会挨拶

19:03~19:23 プログラム①「DXの必然と偶然」

講演者

武田 一哉（東海国立大学機構 名古屋大学 副総長 情報システム・情報系戦略担当）

19:23~19:43 プログラム②「社会のデジタル化に対してアカデミアが果たすべき役割」

講演者

久木田 水生（東海国立大学機構 名古屋大学 情報学研究科 准教授）

19:43~20:03 プログラム③「DXから見えてくるこれからのマーケティング手法とは」

講演者

久永 航（Sansan株式会社 Sansan Plus推進部 副部長）

20:03~20:08 休憩

20:08~20:28 プログラム④「デジタル化時代に勝ち残るためには」

モデレーター

杉山 直（東海国立大学機構 名古屋大学 副総長 筆頭、統括・研究担当）

登壇者

武田 一哉（東海国立大学機構 名古屋大学 副総長 情報システム・情報系戦略担当）

久木田 水生（東海国立大学機構 名古屋大学 情報学研究科 准教授）

久永 航（Sansan株式会社 Sansan Plus推進部 副部長）

20:28~20:30 閉会挨拶

## ● 登壇者紹介（敬称略、講演順）



**武田 一哉**

東海国立大学機構 名古屋大学 副総長（情報システム・情報系戦略担当）  
同 未来社会創造機構 教授



**久木田 水生**

東海国立大学機構 名古屋大学 情報学研究科 准教授



**久永 航**

Sansan株式会社 Sansan Plus推進部 副部長